

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	広島歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 山陽女学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	歯科技工科	夜・通信	76単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp	情報公開→シラバス
--------	---	-----------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	広島歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 山陽女学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ <https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp> 情報公開→財務諸表

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 代表取締役	令和7.6.12 令和10年度 定時評議員 会	学園の運営に対し て外部から客観的 に提言する
非常勤	株式会社 代表取締役	令和7.6.12 令和10年度 定時評議員 会	学園の運営に対し て外部から客観的 に提言する
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	広島歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 山陽女学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 2月頃：学生アンケートを実施し、結果を参考に各担当講師がシラバス案を作成 2月頃：教育課程編成委員会の提言により、翌年度の授業計画を協議 3月頃：教育課程編成委委員での協議内容を踏まえて、担当講師がシラバスを作成 4月頃：学生に配布し、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準を説明 5月頃：ホームページにて公開 9月頃：後期講師によるシラバスを作成	
授業計画書の公表方法	ホームページ https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp シラバス
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学修成果の評価については、入学時のオリエンテーションで説明。 各教科の到達目標は、学生便覧やシラバスに記載し、周知している。 (毎学期末の試験、及び卒業試験によって学修成果を把握・評価している。 また、科目によっては、小テスト及びレポートの提出、実習においては、作品の成績及び平素の成績により評価する。)	
3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施については、オリエンテーションで説明。 各教科の到達目標は、学生便覧やシラバスに記載し周知している。 (成績の評価及び順位は、以下の通りに設定して、優、良、可を取得した者に単位の認定をしている。「優」：100～80点、「良」：79～70点、「可」：69～60点、「不可」：59点以下)	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp 学生便覧

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 「教育理念」 教育基本法、学校教育法および歯科技工士法の定めるところに従い、歯科技工に関する知識と技能を身に着け、歯科医師、歯科衛生士とともに歯科医療に貢献できる人材を育成する。 「教育目標および教育目標」 最近における、歯科医療の現状と技術の急速な進歩に応じて、歯科技工士としての必要な知識と技術を授けると共に、歯科医療の普及及び向上に貢献する心身ともに、明朗かつ健全なる歯科技工士の養成を目指し、福祉社会の建設に寄与することを目的とする。 〈教育目標〉 1. 歯科医療従事者としての意識、心構えなどに関わる知識を習得する。 2. 歯科技工の基礎知識と技術を身につける。 3. 実学を重視した実習指導を推進し、即戦力となる人材を育成する。 4. 地域の社会福祉に貢献できる人材を育成する。 *全科目必修であり、卒業に必要な単位を修得のうえ、卒業認定会議の議を経て卒業を認める。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	ホームページ https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp 学生便覧

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	広島歯科技工士専門学校
設置者名	学校法人 山陽女学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp
収支計算書又は損益計算書	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp
財産目録	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp
事業報告書	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp
監事による監査報告（書）	https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
医療		医療専門課程	歯科技工科		○	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	76 単位時間／単位	470 時間 /30 単位	時間/単位	2194 時間 46/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			76 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		42人	0人	6人	10人	16人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 2月頃：学生アンケートを実施し、結果を参考に各担当講師がシラバス案を作成 2月頃：教育課程編成委員会の提言により、翌年度の授業計画を協議 3月頃：教育課程編成委員での協議内容を踏まえて、担当講師がシラバスを作成 4月頃：学生に配布し、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準を説明 5月頃：ホームページにて公開 9月頃：後期講師によるシラバスを作成
成績評価の基準・方法
（概要） *客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施については、オリエンテーションで説明 *各教科の到達目標は、学生便覧やシラバスに記載し周知している。 （成績の評価及び順位は、以下の通りに設定して、優、良、可を取得した者に単位の認定をしている。 「優」：100～80点、「良」：79～70点、「可」：69～60点 「不可」：59点以下）
卒業・進級の認定基準

(概要) 「教育理念」 教育基本法、学校教育法および歯科技工士法の定めるところに従い、歯科技工に関する知識と技能を身に付け、歯科医師、歯科衛生士とともに歯科医療に貢献できる人材を育成する。 「教育目標および教育目標」 最近における、歯科医療の現状と技術の急速な進歩に応じて、歯科技工士としての必要な知識と技術を授けると共に、歯科医療の普及及び向上に貢献する心身ともに、明朗かつ健全なる歯科技工士の養成を目指し、福祉社会の建設に寄与することを目的とする。 〈教育目標〉 5. 歯科医療従事者としての意識、心構えなどに関わる知識を習得する。 6. 歯科技工の基礎知識と技術を身につける。 7. 実学を重視した実習指導を推進し、即戦力となる人材を育成する。 8. 地域の社会福祉に貢献できる人材を育成する。 全科目必修であり、卒業に必要な単位を修得のうえ、卒業認定会議の議を経て卒業を認める。
学修支援等
(概要) *クラス担任制で個別相談等の対応 学年担任及び教務主任が学生、保証人と連絡を取り、面談を行うなどして対応している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5 人 (100%)	0 人 (0%)	5 人 (100%)	人 (0%)
(主な就職、業界等)			
歯科技工所			
(就職指導内容)			
学校等の行う無料職業紹介事業について、ハローワークに申請し認可を受けており、企業から直接学校に求人票が送られてくる。学生が何時でも閲覧できる環境にある。また、進路（就職）担当者を2名おき、就職指導にあたっている。			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
歯科技工士の国家試験の受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
令和6年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27人	1人	3.7%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 成績不振で悩んでいる学生や、心の病を患っている学生に対し、相談にのり、保証人と連携を取りながら、退学者の減少に務めている。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
歯科技工 科	300000 円	750000 円	350000 円	実習費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 （ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp （自己点検・自己評価）		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制） 年3回（6月、11月、3月）以上の学校関係者評価委員会を開催して、学校自己点検・自己評価、事業計画等に対して提言し、学校運営の向上に寄与することを基本方針とする。 主な評価項目（教育理念・目的・人材育成、学校運営。教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の募集と受け入れ、財務、法令等の順守、社会貢献・地域貢献） 関係者委員会の構成 1 関連業界等関係者、本校の教育に関する分野の有識者 4名 2 卒業生 1名 3 その他校長が必要と認める者 1名 委員会運営は、委員の中から委員長を選出し、責任者となって運営にあたる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
（一社）広島県歯科医師会会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界関係者
（一社）広島県歯科技工士会副会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界関係者
歯科医院医師	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界関係者
企業役員	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	業界関係者
広島歯科技工士専門学校同窓会会長	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	卒業生代表
保護者	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	保護者代表
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp (学校関係者評価委員会)
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.hiroshima-shikagikoushi-senmon.jp
--